

保護者の皆様

川崎市立南生田中学校  
校長 小松 隆之

令和5年度 川崎市学習状況調査  
結果の概要と次年度の取組について

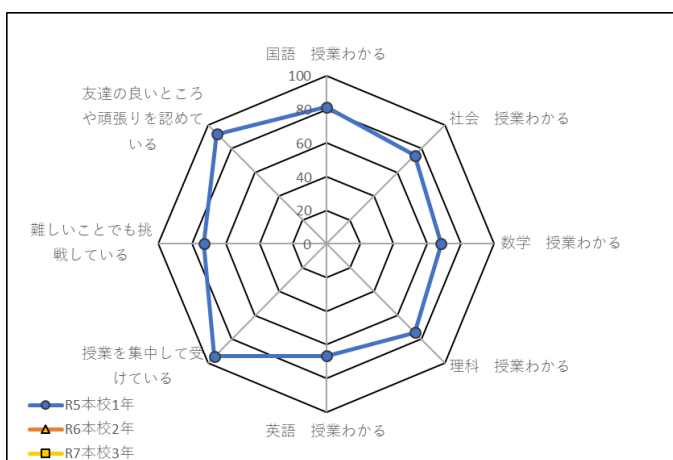
日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月13日(木)に行いました川崎市学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標(育成を目指す資質・能力、目指す生徒像等)の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、次年度は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは生徒の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。

学校教育目標(育成を目指す資質・能力、目指す生徒像等)

「師弟同行」の精神を基にして、より良い社会を創り上げる豊かな人間の育成を目指す

1. 個性と能力を磨く 学習の基礎・基本をしっかりと身につけ、自ら考え、正しく判断する力を養う。
2. 思いやりの心を育む 自他を大切にし、礼儀を重んじ、より良い美しいものを愛する心を育てる。
3. 気力と体力を高める 健康と体力を増進し、逞しい心身の陶冶によって責任感と実践力を身につける。
4. 勤労と奉仕の心を培う 勤労と奉仕の精神を尊び、広い相互理解に立って、郷土を愛し美しい学校の維持に努める心を培う。

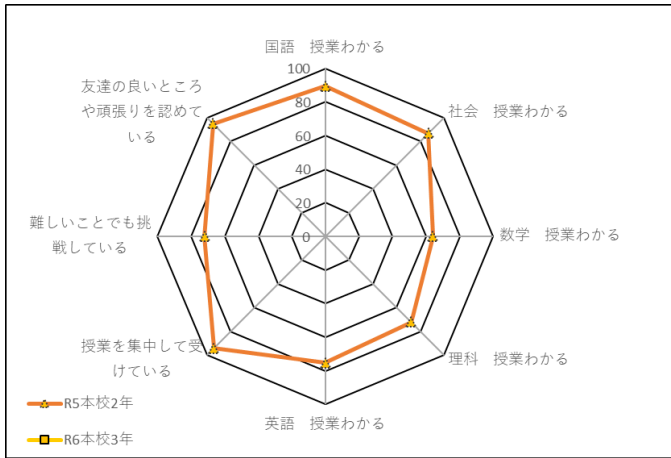
令和5年度 川崎市学習状況調査 1年生



令和5年4月13日 実施

- ・国語、社会、英語の「授業がわかる」については、全国平均を上回る結果、数学と理科の「授業がわかる」については、全国平均よりも下回る結果となりました。毎時間の学習のねらいを明確にし、単元等の序盤では学習を見通す活動を重視し、終盤では振り返りを行うことで、「わかる実感」を得られるような授業を行います。
- ・「授業を集中して受けている」は94ポイントでした。授業を受ける姿勢について引き続き重視するとともに、自ら学びたいという意欲の育成を目指します。
- ・「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している」は73ポイントでした。様々なことに挑戦する活動を設定し、学校教育目標で掲げている「逞しい心身の陶冶によって責任感と実践力を身につける」の育成を目指します。
- ・「友達の良いところや頑張りを認めている」は92ポイントでした。他者の良さを認め合う活動に加え、授業や行事等で多様な意見を認める機会を設け、そのような活動を大切にしていきます。

## 令和5年度 川崎市学習状況調査 2年生



令和5年4月13日 実施

- ・「授業がわかる」はすべての教科で全国平均を上回る結果となりました。各授業において単元等の課題を明確にし、授業の流れが理解しやすいよう工夫して参ります。また、単元ごとに振り返りの機会を設けることで、学習の定着を図る授業展開を重視します。
- ・「授業を集中して受けている」は94ポイントでした。授業を受ける姿勢について引き続き重視するとともに、進んで課題に向かう活動を設定し、粘り強く学習に励む力の育成を目指します。
- ・「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している」は、72ポイントとなりました。校外学習等の行事でそれぞれが役割に取り組む活動を重視し、何事にも挑戦し続ける生徒の育成を目指します。
- ・「友達の良いところや頑張りを認めている」は94ポイントでした。他者の良さを認め合う活動に加え、授業や行事等で多様な意見を認め、他者と共に様々なことに取り組む活動を重視します。